



TAKE
FREE

HOPE
ほーぷ

太田記念病院だより

vol.54

2019.5

副院長就任のご挨拶



地域を守る

～災害訓練の新たな試み～

毎日の食事を見直そう!

かかりつけ医・登録医ご紹介
えはら内科クリニック

診療科紹介 呼吸器外科



副院長就任のご挨拶

太田記念病院 副院長
整形外科 主任部長
ありのひろし
有野浩司

このたび太田記念病院に副院長として赴任しました整形外科の有野浩司です。

太田記念病院に来たばかりですので今まで務めてきたことなどを記します。

3月まで3年間国立病院機構東京医療センター、その前は19年間、防衛医大に勤めていました。整形外科が専門で上肢の外科、末梢神経外科などを担当してきました。

防衛医大、東京医療センターに隣接する東京医療保健大学で医学生、看護学生の教育にも携わってきました。

前勤務先も3次救急病院でしたので、重症な方やより高度な治療を必要とする方の治療を担当しました。太田記念病院は地域で3次救急の中心となる病院で

すので、各科の連携をとり、少しでもお役にたてればと思います。

整形外科は今年1人増員となりより高度なもの、より多くの方の治療を行っていく予定です。病病・病診連携を通して地域の先生方とも協力していきたいと思っています。よろしく願い申し上げます。

太田記念病院のこれまでの伝統を踏襲し今まで見てきたことの良い部分があればそれを加えて良い医療を行えればと思います。

ちょうど平成最後の赴任となりました。新しい令和の時代であるこれからどうぞよろしくお願いいたします。

新任医師のご紹介

新しく着任いたしました。今後ともよろしくお願いいたします。



耳鼻咽喉科
なやま じゅん
中山 潤
H31年2月1日入職



副院長 整形外科
ありの ひろし
有野浩司
H31年4月1日入職



整形外科
よしみねともひろ
吉峰知宏
H31年4月1日入職



小児科
おかだれな
岡田怜奈
H31年4月1日入職



小児科
しのはら れい
篠原 嶺
H31年4月1日入職



小児科
よしかわ はるな
吉川遥菜
H31年4月1日入職



産婦人科
なつやまたかひろ
夏山貴博
H31年4月1日入職



産婦人科
きむら ひろこ
木村寛子
H31年4月1日入職



泌尿器科
あいかわこういち
相川浩一
H31年4月1日入職



泌尿器科
いわたにこうすけ
岩谷洸介
H31年4月1日入職



健診科
のがわ ひでゆき
野川秀之
H31年4月1日入職



内科専攻医
もりた ひろつぐ
森田浩嗣
H31年4月1日入職



内科専攻医
こうの ゆうと
河野優斗
H31年4月1日入職



内科専攻医
たけなか ゆうき
竹中祐希
H31年4月1日入職



内科専攻医
さいとう こうた
齋藤孝太
H31年4月1日入職



研修医
くろさわまさし
黒澤正義
H31年4月1日入職



研修医
まえだ れいか
前田玲佳
H31年4月1日入職



副院長に就任して

太田記念病院 副院長
循環器内科 主任部長
患者支援センター長
あんざい ひとし
安齋 均

新緑のみぎり、皆様ご清栄のこととお慶び申し上げます。副院長就任に際し一言ご挨拶申し上げます。

新元号「令和」となり、日本の更なる飛躍に向けて国民が一丸となり、待ち受ける少子高齢化の波に立ち向かう必要があります。医療も社会保障の一分野として大きな改革が待ち受けていることは想像に難くありません。その多くは国の予算や官庁が決定する方針によるところが多いのも事実ですが、地域医療の中核を担う当院として何ができて、何ができないのか、優先順位をつけて一つ一つ丁寧に問題を解決していくことが重要と考えています。

基本は患者様の目線で病院を運営していくことが重要と考えています。患者様からの信用を失えば、我々医療者の仕事は意味がないものになってしまうからです。

皆様も自分の中で好きな格言やモットーとしてあると思います。僕の好きな格言には、ジョン・F・ケネディの“Ask not

what your country can do for you; ask what you can do for your country. (国があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが国のために何を成すことができるのかを問うて欲しい。)”とフランクリン・D・ルーズベルトの“The only thing we have to fear is fear itself. (私たちが恐れなければならないものは、恐れそのものである。)”があります。両者とも米国大統領の言葉で、非常に有名な言葉で月並みとは思いますが、前者には日本文化に深く根ざす自己犠牲の精神があり、後者には恐れずに物事を前に進めることに勇気を与えてくれます。

未曾有の少子高齢化に悲観せず、ひるむことなく、当院の若手、中堅、ベテランの医療者、職員全員が、当院にかかられる患者様とその家族の方々のために頑張っていけるような病院を目指したいと考えています。

今後とも皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



整形外科
まえだ こうすけ
前田 康介
H31年4月1日入職



形成外科
まきの じゅん
牧野 潤
H31年4月1日入職



外科
ちのしんいちろう
千野 慎一郎
H31年4月1日入職



外科
うたがわだいすけ
宇田川 大輔
H31年4月1日入職



脳神経外科
やまね のぶひろ
山根 庸弘
H31年4月1日入職



腎臓外科
むらまつ まさき
村松 真樹
H31年4月1日入職



消化器内科
さくま ふみ
佐久間 文
H31年4月1日入職



耳鼻咽喉科
やまぐち わたる
山口 航
H31年4月1日入職



眼科
あらい ようすけ
新井 陽介
H31年4月1日入職



救急科
さくらい けいじ
櫻井 馨士
H31年4月1日入職



救急科
つばouchiyouhei
坪内 陽平
H31年4月1日入職



救急科
やすおかたかゆき
安岡 堯之
H31年4月1日入職



麻酔科
ちだ やすゆき
千田 康之
H31年4月1日入職



歯科口腔外科
すずき たいき
鈴木 大貴
H31年4月1日入職



研修医
おおしまけいいち
大島 啓一
H31年4月1日入職



研修医
なかじま しおり
中島 詩織
H31年4月1日入職



研修医
のぐち さとあき
野口 総明
H31年4月1日入職



研修医
さくらい あつこ
櫻井 惇晶
H31年4月1日入職



乳腺外科
もりしたあきこ
森下 亜希子
R1年5月1日入職



地域を守る ～災害訓練の新たな試み～

災害対策委員会

2019年3月2日(土)に院内災害対策訓練を実施しました。
平日日中の関東平野北西縁断層帯(※図1)により、太田市内で震度6弱の地震が発生。電車脱線、公共道路陥没、家屋倒壊により、多数傷病者が当院に流れ込んでくることを想定としました。

BCPに則った災害訓練

新たに策定したBCPに則り、検証を含めた訓練を実施するため、例年、土曜日の午後のみ訓練を行っていましたが、今年は災害対策本部員のみ午前中から訓練を行いました。

<午前訓練>10:15～12:00

午前中は発災から院内の人的被害、建物被害、設備類の確認を行い、多くの傷病者が来院した際に患者様を受入れることができるかの判断を災害対策本部で話し合いました。

情報収集の結果、受入れ可能と判断し、多数傷病者を受入れるためのエリア人員配置を行って、午前中の訓練は終了しました。



<午後訓練>13:00～13:45

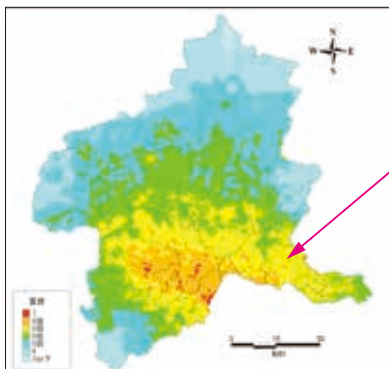
多数傷病者を受入れる為のエリア人員配置を職員に報告。与えられたエリア毎に役割分担と実施内容の確認を行いました。



13:45～15:20

多数傷病者が来院した想定での訓練に公立館林厚生病院DMATにも参加していただき、合同での医療活動訓練となりました。





太田市では最大震度6強、
広い範囲で6弱を観測する。
当院でも6弱程度の地震が
発生すると言われている。

出典：群馬県「群馬県地域防災計画（H30.1）」

BCP（事業継続計画）の策定

ここ数年、当院では有事の際の各職場の動きや災害対策本部を含む新設部門の立ちあげ等を記載した「災害対策マニュアル」を整備してきました。また、院内には多職種で構成された災害対策委員会があり、定期的な研修会や訓練を通して災害時の備えをしています。

しかし近年、東日本大震災、熊本地震や北海道胆振東部地震等、大規模な地震が毎年のように発生しています。群馬県は比較的地震発生のリスクが少ない地域と言われていますが、いつ大きな地震が起きてもおかしくない状況にあります。そこで従来の災害対策マニュアルでのブラッシュアップと更に充実した内容を整備すべく、「BCP（事業継続計画）」*の策定を行いました。

【見直しを行ったもの】

- ① 院内の被災想定のみまとめ
- ② 対応俯瞰表の作成
- ③ 災害対策本部マニュアルの作成
- ④ 従来のマニュアル内にあった部門手順書の見直し
- ⑤ 課題一覧表の作成

①院内の被災想定のみまとめ

当院は免震構造、発電機の整備等、大地震に備えた病院です。また、災害拠点病院として医療材料や食料品等の備蓄もあり、有事の際の備えもしています。しかし、これらを整理し一元的にまとめたものではなく、また多くの職員が災害時の建物耐性や備蓄等の状況をしっかりと理解していなかったという事実がありました。そこで、専門業者に院内全体の構造のチェックをしてもらい、災害発生時に発生しうるリスクをまとめ整備しました。その結果、当初の設計の通り震度6規模の地震では大きな被害はないであろうとの予測もたてることができました。

②対応俯瞰表の作成

従来の災害対策マニュアルは総ページ120ページを超え、どこに何が書いてあるかが分かりづらい状態でした。特に災害対策本部では多くの情報を取り扱い、また多くの業務が発生します。どの部署がいつ何をを行うかをしっかりと、抜けることなく把握するのは難しい状況でした。そこで、災害時に行う業務と部署を時系

列的に把握する為の俯瞰表を1枚の用紙にまとめ、この用紙を使用することで災害時の必要な業務を把握し、管理しやすくなりました。

③災害対策本部マニュアルの作成

災害時の肝はやはり本部です。情報の統括・整理、備品や人員の整備をし、現場がより良い環境で患者様に向き合えるようにするのが仕事になります。上記②と同様ですが、120ページに及ぶマニュアルでは把握が難しい状況にありました。

そこで本部の動きのみを抜粋し、ブラッシュアップした災害対策本部マニュアルを整備しました。②の対応俯瞰表とともに利用することで、更なる精度を持った本部活動が行えるようになりました。

④従来のマニュアル内にあった部門手順書の見直し

各部門の動きがまとめられた部門手順書は、平成27年を最後に見直しが行なえていない状況でした。その間、新しい部門が出来たり、人員の変更等もあり整合性がとれたものではなくなっていました。そこで、この機会に全部門のヒアリングを行い、項目に過不足はないか、記載されている情報で実際に対応できるかの確認をし、取得した情報をもとに修正することで、現状に即した内容に変更いたしました。

⑤課題一覧表の作成

見直しを行っていく中で出てきた課題を整理し、一覧化しました。すぐに解決が必要なものに関しては解決を図りましたが、緊急性が高くないものに関しては期日を設定し、解決に向けて検討する委員会も立ちあげました。問題を解決することで、BCPやマニュアル類の更なる見直しが必要になれば随時見直しを行っていき、より精度の高いものを職員間で共有できる仕組みをつくりました。

BCPに則った災害訓練を実施して

BCPを作成して初めての訓練であったため多少の混乱はありましたが、実りある良い訓練になりました。しかし多くの課題が出たのも事実です。課題を課題のままにせず、次年度に活かすとともに、実災害が起きた時に備えていく必要があります。

当院ではいつ起こるかわからない災害に向けて、今後も準備を進めていきます。災害が起らないことを祈りつつも、災害拠点病院として機能するよう努めていきたいと思えます。

用語の定義

*BCP（事業継続計画）

Business Continuity Planの略。災害や事故等によって重要な業務（＝病院の場合は患者の受入）が中断しないように、または中断してしまった場合に早期に再開できるように、あらかじめ作成された計画のこと。

●栄養部通信

食事を変えてカラダ改善

毎日の食事を見直そう!

管理栄養士
うちかわ みさ
内川 実紗



さわやかな風が吹く季節となりました。元号も令和になって新たなスタートを迎えたところで、毎日の食事を振り返って、より健康的な生活を目指してみませんか？

食事を見直すための3つのチェックポイント



適正なエネルギーがとれていますか？

エネルギーは多すぎても少なすぎても体の不調や様々な病気に繋がります。自分の体に合ったエネルギー量を知り、食事の内容や量を調整していくことが大切です。

$$\text{標準体重 (kg)} = \text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)} \times 22$$

$$\text{1日分の必要エネルギー量 (kcal)} = \text{標準体重 (kg)} \times 25 \sim 30$$

※主治医よりエネルギー制限がある場合はそちらを優先してください。

(例) 1日 1600kcal ÷ 3食 = 1食 約530kcalが目標!

…つい食べ過ぎていませんか…



板チョコ1枚
280kcal
(ご飯約0.8杯分)



クッキー3枚
140kcal
(ご飯約0.4杯分)



ポテトチップス1袋60g
340kcal
(ご飯約1杯分)

《かける数の選び方》
活動量が多い: 30
活動量が少ない: 25



一日3食、規則正しく食べていますか？

毎日決まった時間・量の食事を摂ることで内臓の負担を減らせるだけでなく、食べ過ぎを防ぐことができます。



栄養バランスは整っていますか？

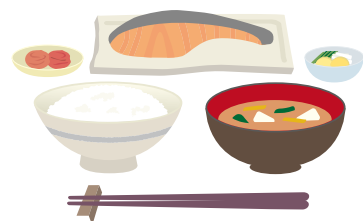
主食・主菜・副菜をそろえて食べることで栄養バランスを整えることができます。

野菜は毎食120gを目標にとりましょう。

主食：ご飯やパン・麺などの穀類

主菜：肉・魚・卵・大豆製品などたんぱく源となるもの

副菜：野菜・きのこ・海藻・こんにゃくなど





かかりつけ医・登録医ご紹介

えはら内科クリニック

えはら こうじ
院長 江原 浩司



地域の方々の健康維持に貢献できる
医療機関であり続けたいと思っております。

診療科:内科、呼吸器科、小児科
循環器科、消化器科
住 所:太田市下小林町534-3
電 話:0276-60-3130
診療時間:
(午前) 9:00~12:30
(午後) 15:00~18:30
休診:水、日祝祭日・土午後

●開院のきっかけ: 足利市出身で自治医科大学を卒業後、栃木県内でへき地医療に従事していました。4人の子供の子育てのこともあり、子育て環境の良い太田市に縁あって平成19年に開業しました。

●特徴: かつては栃木県内でへき地医療の経験があります。村に2人しかいない医師で広いエリアをカバーしていました。様々な症状の患者様がいましたので何でも診られることが必要でした。開業した今

でも何でも気軽に相談できるように努力しています。

内科系、特に高血圧や糖尿病、高脂血症などの生活習慣病の患者が多いのも特徴です。

●心がけていること: 患者様の立場になると、言いたいことがあってもその場の雰囲気と言えなかった、なんてことを聞いたことがあります。そんなことがないように気軽に相談できる環境づくりを心掛けております。

診療の最後には「何か言い残したことはないですか?」と聞くように心がけています。

●今後の目標: 地域に根差し、地域の方々の健康維持に貢献できる医療機関であり続けたいと思っております。また太田市医師会の胃がん検診にも携わらせて頂いており、胃がん内視鏡検査に関しても高い意識を持っていきたいと思っております。



診療科紹介

呼吸器外科

やまもと まなぶ
部長 山本 学

昨春に呼吸器外科を
開設させて頂きました。



皆さんにはあまり馴染みがないかもしれませんが、呼吸器外科は心臓、食道以外の胸部全般を対象とし、主に肺の手術をする外科の部門のひとつです。

肺がん、気胸(肺が破れてしぼんでしまう病気)、膿胸(肺の外に感染が起こり膿がたまる病気)の手術が中心となります。

中でも肺がんの治療には注力が必要です。肺がんによる死亡は年々増加の一途をたどっており、我が国では毎年7万人以上の方が亡くなっています。20年以上前より現在に至るまで、全てのがんの中で第1位の死亡数です。

日々進歩する医学をもってしても肺がんは難治なのです。ごくおざっぱに言って、肺がんと診断された人のうち手術で切除となるのは3人に1人、手術を受けた人のうち完治に至るのは3人に1人です。全体では10人に1人しか肺がんから逃れられません。

肺がんからの生還のカギは何と言っても早期発見早期手術であり、症状のないうちに発見し切除しなければなりません。放射線、抗がん剤、免疫療法などの治療も進歩していますが、やはり手術が治療の要です。

最近ではタバコを吸わない女性にも肺がんが見つかることが多くなってきており油断できません。早期発見には健康診断が大切ですが、通常の胸部レントゲンでは見つけることができないことも多く胸部CT検査が有用です。当科にお気軽にご相談下さい。

大学病院、地域中核病院、米国留学にて積んできた多くの経験を生かして治療にあたって参ります。また太田記念病院は総合病院であり他科との連携があります。多くの持病がある方も安心して治療をお受け頂けるものと思います。もしもの時の手術はお任せ下さい。

健康管理センターからのご案内



現在、5月から12月の期間で行われる、太田市各種検診のご予約を受けております。電話にてご予約ください。年齢により、対象となる検診の種類が異なりますので、太田市からのご案内をご覧ください。早めのご予約をお勧めいたします。尚、定員になり次第、受付は終了させていただきます。

【当センターで受付している太田市個別検診項目】

- ①特定健診 ②肝炎ウイルス検診 ③前立腺がん検診 ④大腸がん検診 ⑤子宮頸がん検診

今後の予定

●6月20日(木)

開院記念の日となり、一般外来診療を休診致します。

●7月上旬

「七夕まつり」イベントを行います。どなたでもご参加できますので是非お立ち寄りください。

イベントの他に1階エントランスに七夕飾りつけも行います。お立ち寄り際にはお楽しみください。

院内ボランティア募集のご案内

当院では患者様へのサービス向上のため、院内ボランティアを募集しております。業務内容は受付・精算機周辺での患者様のご案内などが中心となっております。

活動日時：病院休診日を除く平日・土曜日

(8:30～12:00までの間で2時間程度)

※活動日・活動日数等はお希望に応じて調整可能です

年齢：18歳～70歳くらいまでの方(高校生不可)

連絡先：太田記念病院 総務課

太田記念病院の 理念・基本方針・患者様の権利

●理念 思いやりの心で行う医療

●基本方針

1.患者様の人格と権利を尊重し、何よりも安全を重視した医療を提供します。

2.常に医療の質の向上を目指し、救急医療の充実に努めて地域の医療に貢献します。

3.病病・病診連携を推進し、患者様がより良い医療を受けられるように努力いたします。

4.健康保険組合の一員として、地域住民の保健や福祉にも貢献し、信頼関係を深めるように努めます。

●患者様の権利

1.安全な質の高い医療を 平等に受ける権利

患者様はいかなる宗教・国籍・社会的地位などにかかわらず、安全で良質な医療をどなたでも平等に受けることができます。

2.個人の尊厳とプライバシーが 保たれる権利

患者様は人間として尊厳を保たれ、個人の情報が堅く守られながら医療を受けることができます。

3.個人の医療情報・開示が 得られる権利

患者様は病気・治療・検査等の内容についてわかりやすい言葉で納得のいく説明を受け、診療の記録についての情報開示を受けることができます。

4.医療行為の選択を自ら決定する権利

患者様は十分な説明を受けたうえで、ご自分の意思により治療・検査・その他の医療行為を選択・拒否することができます。

5.医療行為について苦情や意見を述べる権利

患者様は病院に対しての苦情や意見を自由に述べるができます。また、それにより患者様が不利益を受けることは一切ありません。

SUBARU健康保険組合
太田記念病院



TEL.0276-55-2200(代)

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようお願い申し上げます。

〒373-8585 群馬県太田市大島町455番地1

太田市平日夜間
急病診療所はこちら

TEL.0276-60-3099

太田市飯田町818 太田市保健センター1階
診療日：月・火・水・木・金・土

※日・祝日・年末年始は休診となります
受付時間：午後6時45分～午後9時45分

太田記念

検索

ホームページアドレス
http://www.ota-hosp.or.jp



太田記念 FB

検索

フェイスブックアドレス
https://www.facebook.com/otahosp

